



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.

THE Y'S MEN'S CLUB OF NANZAN



国際会長主題 「心新たに立ち上がろう」

アジア会長主題 「心新たに立ち上がろう」

西日本区理事主題 「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」

中部部長主題 「ワイズは フェイス to フェイス」

クラブ会長主題 「ワイズは楽しく 奉仕の心も楽しく」

2011年5月

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

会 長	近藤 豊	副 会 長	小塚 英史	書 記	小林 滋記
会 計	森本 征夫	直前会長	杉山 弘時	連絡主事	中井 信幸



今月の聖句

「わたしは よい羊飼いである。よい羊飼いは、羊の為に命を捨てる」

ヨハネによる福音書 10 章 11 節

5月例会案内

第一例会

日 時：5月12日（木） 19時～21時

場 所：南山YMCA 和室

「ワイズ茶会」

今月は、「ワイズ茶会」で本格的な「お茶」を学びます。講師には武者小路千家官休庵の先生をお願いしました。日頃、礼儀作法にはあまり頓着しないワイズも今日ばかりはかしまってお茶を学びましょう。と言っても「お茶」はそんなに堅苦しいものではなく、基本だければ結構美味しく、楽しく頂けるものです。その基本の基本を学ぶ絶好の機会です。心静かにお茶を楽しみましょう。お菓子など準備の都合がありますので9日（月）までにYMCA中井さんまで終結連絡をお願いします。

第二例会

日 時：5月19日（木） 19時～

場 所：南山YMCA

議 題：1. 6月例会立案

2. 夏祭り等

3. 次期2011～2012 展望

「ちょっと一言」

荒川 文門

先月号でも一寸触れましたが、今年も南信州の「一本桜」を見に行きました。4月9日、10日は飯田市周辺、特に天竜峡と伊豆木地区の10本ほど、16日は、松川地区の7本ほど、23日は、売木村の一本桜7本ほどを見に歩きました。23日の売木村は、まだ少し早く満開には、程遠く29日に再び訪れました。この一本桜は大体がエドヒガン、しだれ桜、山桜であり、樹齢は大体200年から500年くらいでどれもお寺の境内、庚申塚のまわり、墓



4月報告	在籍9名	第1例会出席	第2例会出席	メイクアップ	出席率
		9名	7名	0	100%

地の中、または、自宅の裏庭等で、その地元の人達にその木の由来、エピソードを聞くのもまた楽しみの一つです。孫の誕生記念とか、誰そのの供養のためとか大体いわく因縁が分かっているものが多く、雪をかぶった木曾駒、聖岳等の南アルプス等を背景にしたピンクの桜は、本当にきれいで心洗われる思いになります。

写真は、松川村の「原田の桜」と売木村の「観音堂の桜」ですが、背景に木曾駒の雪と桜のピンクが絶妙な光景を作ります。山村に人たちが春を待ち焦がれ、山の雪形を眼にし、農作業に取り組みかける季節の桜は、人と自然が、一つになって暮らしていく昔からの象徴でもあります。ソメイヨシノのように大量に一度に咲き誇る桜もまた見事ですが、山の中の一本桜にはそれとは違うまた別の意味があるようです。今年は、ざっと30本ほどでしたが、来年はまた別の地区、たとえば大鹿村とか、辰野あたりを足を伸ばそうと、今から期待しています。

4月第一会報告

日時：4月14日（木） 19時～21時
場所：八事の「幻のもつ鍋屋」
出席：浅井、荒川、小林、小塚、近藤、杉山、深尾、森本、中井
スタッフ4名

4月は、お花見例会で八事の「幻のもつ鍋屋」にて鍋を囲みました。4月14日(木)でもまだ十分花見に間に合い、会場に着く前に、地下鉄から会場まで興正寺や隼人池の満開の桜を楽しみました。この会はYMCAのスタッフの歓迎会も兼ね、ワイズとスタッフの楽しい会になりました。スタッフ、リーダーがなければYMCA活動は、存在しません。ワイ



ズの活動も皆さんの力添えで成立するものであり、共に頑張るYMCAを支えていきたいものです。そんな意味で一緒に鍋を囲み世間話、夢などいろいろ語り合えてことはとてもすばらしいことでした。また、次期会長の浅井君より所信表明もありました。

4月第二会報告

日時：4月21日（木） 19時～
場所：南山YMCA
出席：荒川、小林、小塚、近藤、杉山、森本、中井

4月21日(木)YMCAにて第二例会が持たれました。協議事項は、5月第一例会は「お茶会」に決定、その他夏祭り開催などの報告事項がありました。また、西日本区大会には、森本、小林、近藤、荒川が参加予定。台北で行われるアジア大会には、浅井、近藤、森本が目下参加予定中です。

「YMCAボランティア・ネットワーク」

立ち上げ会報告

小林 滋記

日時：4月16日（土）17時～19時30分
会場：名古屋YMCA 3階第1会議室

被災地や支援の情報の共有とその伝達の効率的なラインを作り顔の見える関係を作り、私たちにできることを考えようと名古屋IAC（インターアクトクラブ）の呼びかけにワイズ、MCA会員、IACのOB、OG、リーダーOBなど35名が集まりました。岩手県に行っていた東海クラブの鈴木さんを司会にレスキューストックヤードの関口さん、被災者生活支援長田センターの柴田さん、Yスタッフの遠藤さん、IACのOGの山田さんから現地の報告、神戸での活動などについて報告があり、その後5～6名に別れて「私たちできること」のワークショップがありました。大きな紙に「東日本大震災」と書いて、そこから思い浮かんだことを次々書き足してそれらと同じグループに分け何が出来るかを考えました。（17日付の中日新聞に載っています）

追伸 東海クラブの鈴木一弘さんはGWにユースを連れてまた岩手に行かれるそうです。

東北地方大震災救援街頭募金

先日開催されたボランティアセンター委員会で、東日本大震災支援を継続的に行なうことの一環として、毎月11日を軸にして、街頭募金を定期的に実施していこうということになりました。

5月は11日のほかに7日にも行ないます。出来るだけ参加するように準備しましょう。

7日(土) 15:00~17:00

11日(水) 17:00~18:30

いずれも集合場所は栄の名古屋中央教会前です。

「震災時に放送されたAC広告」って？

小塚英史

東日本大震災の被害にあわれました皆様に心よりお見舞い申し上げます。先ずACとは「公益社団法人ACジャパン」と言います(AC=ADVERTISING COUNCIL)。ACジャパンは、公的資金をいっさい受けず、約1200社の企業・団体を会員社(正会員)とし、その会員社の会費で運営されています。そこでAC広告とは「世の中のためになるメッセージ」を目的に制作された広告です。震災後はテレビを始めあらゆるメディアに「AC広告」が溢れましたが、その際に友人などから「AC広告は、タダ=無料なの？」と尋ねられました。でも、答えは「いいえ、有料」です。なぜなら、広告主の意向=指示によって「通常=営業広告」を「AC広告」に切り替えるので当初の費用がかかります。なので震災後暫らくたってから通常の広告を見るようになりましたが、これもそれぞれの広告主の事情によるのでばらばらの再開となっています。このような未曾有の大災害は私にとっても初めての体験で、何と云うことばで結んだら良いの分かりません。でも、日本全体が一日でも早く元の生活に戻れることをお祈りします。

YMCAニュース

幼稚園は4月8日に始業式があり、クラスも新しくなってわくわくドキドキの新学期が始まりました。新しいお友だち、新しい先生に囲まれてみんなにこの笑顔がいっぱいです。長い春休みもあったの

か、ちょっと疲れ気味のお友だちもちらほら…。4月9日には入園式があり、子どもたちと保護者の方々が共に出席されました。最近の風潮?でお父さんも多く「イクメン」を思わせるシーンがたくさんありました。まだまだ年少さんは、幼稚園になじむのにも時間がかかりますが、楽しく遊んでいる姿がうかがえます。

YMCAは4月9日の午後から新入会員の入会式を行い、子どもたちはリーダーと遊びながらYMCAを体験し、保護者の方はスタッフがオリエンテーションを行いました。緊張感があつた方々も様子が分かってお帰りになりました。

4月11日よりクラスがスタートして、多くの会員の方が集っています。嬉しいことに去年よりも多くの子どもたちが参加してくれています。リーダー達もその気持ちにこたえるために日々努力しています。トレーニングやクラス準備で大忙しです。時には夜遅くまでかかる時もあります。でもみんなの笑顔に支えられて頑張っています。ゴールデンウィークにはまた日和田キャンプ場でリーダートレーニングがあります。今年はリーダー達の大学でのピラ配りの効果もあつて、リーダー説明会に参加してくれるリーダーも多く、仲間が増えることに喜びを感じています。リーダートレーニングの内容も充実させて頑張ります。

南山ファミリーミーティング

小塚委員長のもと「夏祭り復活」を宣言して7月16日(土)に開催されることが決定しました。「地域の方にご協力いただく」ということを大切にして、そしてYMCA会員のお父さんパワーを借りてよりよいものにしていきたいと思います。またワイズの方々にもお手伝いいただくことになるとは思いますがよろしくお願ひします。来月のブリテンには内容をお知らせすることができます。ご期待ください。

例会出席表

No.		4 ／ 14 第 一 例 会	4 ／ 21 第 二 例 会
1	浅井 昭和	○	
2	荒川 文門	○	○
3	小林 滋記	○	○
4	小塚 英史	○	○
5	近藤 豊	○	○
6	杉山 弘時	○	○
7	中井 信幸	○	○
8	深尾 俊雄	○	
9	森本 征夫	○	○